

=====

友達以上 改訂 2017 年版

=====

明転

友子と友太郎が背中合わせに体育ずわりで座っている

友子は高校のダサイジャージ(俗に言う芋ジャージ)を着ているが、足元はヒールのある派手なサンダルである。どうやら、学生ではないらしい。

友太郎はスーツ姿でサラリーマン風である。

二人の傍らには、ぼこぼこになった金属バットが一本転がっている

友子:…いやー、そういうことはね、考えない方がいいよ。うん。人間悪いこと考えると悪い方悪い方にあれしちゃいますし。

友太郎:もう無理だよ

友子:無理…うーんと、無理じゃない。無理じゃありません。ほら、不可能を可能に変えていこう、友太郎さんの「ゆう」は…元気の「げん」!

友太郎:…終わったな。

友子:いやいやいや、終わってない。終わってません! ね、終わったって思った時が負けなので。ほら、ネバー、なに? ネバギバ! (never give up)

友太郎:だって、どうするんだよ?

友子:どうしよう。

友太郎:お前のせいだろ?

友子:うん。ごめん。

友太郎:ほんとかよ

友子:ほんとうだよ。私、今、すごいめっちゃめっちゃ反省してる

友太郎:半殺し…とかじゃ済まないよな、やつぱ?

友子:うん…。さっき電話で、やんわり聞いてみたんだけど

友太郎:ああ

友子:「ぶっ殺す!」って言ってて。「それって半の方?」「ラーメンで言ったら半ラーメンの方?」って聞いてみたんだけど

友太郎:何でラーメンで聞くんだよ?

友子:先輩ラーメンが好きだから。和むかと思って…

友太郎:……。

友子:いや、和んだの! そしたら、先輩「半ラーメンじゃないよ」って。「全部乗せだよ」って…言ってて。

友太郎:「全部乗せ」?

友子:うん。

友太郎:全部はまずいよ、全部は…

友子:サービスときます〜(関西弁)みたいな。…リリで

友太郎:…死んだな、こりゃ

友子:私、友くんが死んじゃったら、いやだ(泣)

友太郎:馬鹿、俺の方がいやだよ、俺が死んじゃうのは

友子:ううん、私の方がいやだ(泣)

友太郎:俺の方がいやに決まってるだろ

友子:ううん、私

友太郎:俺

友子:私

友太郎:俺！

友子:私！

友太郎:俺だって！

友子:私！

友太郎:お前に、俺の気持ちの何がわかんだよ！

友子:友くんこそ、友くんの気持ちの何がわかんだよ！？

友太郎:え、ええ…？

友子:私の方が絶対いやなので。友くんがいなくなったら、世界で一番、私がいやなので！

友太郎:友子…俺が死んだらそんなに悲しいのか

友子:ううん、悲しくない

友太郎:え？

友子:昔、お父さんに教わったから。「死ぬのは少しも悲しいことじゃないんだよ」って

友太郎:お父さん…

友子:友太郎くん…

(見つめあう二人)

友子:…さようなら(悲)

友太郎:いやいやいや、そんな簡単に俺をあきらめんな！

友子:人生、あきらめが肝心だよってお父さんが

友太郎:なんか、あるだろ、先輩から逃げ切るさ、方法がさ

友子:ええー…うーん…じゃあ、今すぐ1億円払いますって嘘つくのは？先輩お金好(ず)きだから、1億円ポンと目の前に出されたら、びっくりして許してくれるかもしれない

友太郎:え、その1億円は？

友子:嘘なの。嘘の1億円で不意をつくの

友太郎:どうやって？

友子:だから、1億円目の前に出すでしょ、そしたら先輩が「うわー」ってなるでしょ？その際に「ピュー」って逃げるの

友太郎:でも嘘なんだろう？

友子:そう！

友太郎:じゃあ1億円目の前に出せないじゃん

友子:え？

友太郎:1億円出せないから、先輩うわーってなんねーじゃん

友子:はあ…？え、なに、友くんだって出せないでしょ！

友太郎:だから出せないよ

友子:ほら、口ばっかじゃん！卑怯者！

友太郎:ええ！？

友子:もう、自分のことでしょ、もっと真剣に考えて！
友太郎:いや、お前が言い出したんだろ？
友子:先輩、絶対許してくれないよ…
友太郎:つか、なんで先輩ヤクザンなってんだよ
友子:それは、もう、現代社会の闇としか…
友太郎:普通別れるだろ、彼氏ヤクザンになったら
友子:それはそれ、これはあれなので
友太郎:知ってたら来なかったって…
友子:え？ なんで？ 友くん約束したじゃん
友太郎:約束？
友子:うん。高2の時に
友太郎:高2？
友子:そう、ええ？ 忘れちゃった？
友太郎:え、何それ
友子:ほら、この格好見て思い出さない？
友太郎:は、ジャージ？
友子:ジャージの下は…(ジャージ上衣のファスナーを下げると、その下にはスクール水着を着ていた)
友太郎:あれ、水着！？
友子:(ファスナーを上まで戻して)思い出した？
友太郎:え、は、全然
友子:ええ、ちょっと、なに？…はあ！？ 待って…ムカついた！
友太郎:え？え？ごめん、ほんとわかんない、え、何？
友子:友くん私と結婚するって言ったでしょう？
友太郎:はあ！？
友子:あつ、言ったのに！ああ！忘れてる！
友太郎:え、待って、ホント身に覚えがない
友子:なにそれ、え？ ちょっとひどい、人がこれだけ苦労してセッティングして、ああ、最悪だ、うわあ
友太郎:ちょ、何、俺が友子と結婚するって言ったの？
友子:そうでしょ、「友子が25までに結婚できなかつたら、俺がもらってやるって」で、約束ね、おお約束な！って。ほら、
体育の時、腰洗い槽のところで
友太郎:ええ…？
友子:私が、きゃーもうお嫁に行けないみたいなことを言って、なんかその話の流れで。腰洗い槽のところで
友太郎:いや、ごめん、マジ覚えてない
友子:約束しました！腰洗い槽と足洗い槽の間のところで！
友太郎:へー
友子:へーって！自分のことでしょう？
友太郎:そうなんだ
友子:そうだよ。だから私、「約束は約束だ」って思って今日ずっと待ってたのに。23時過ぎても電話一本よこさないし、
え、もうしょうがないなあって私からかけて。呼んで。え？わかってなかった？
友太郎:いや、わかってっつか、ん、何それ？

友子:だから、今日、誕生日、私の。25歳の

友太郎:あ、そうなんだ、おめでとう

友子:結婚しよう

友太郎:うん?

友子:いや、だから結婚しなきゃでしょう、25歳、約束

友太郎:え、いやいやいや(笑) 俺、彼女いるし、お前先輩いるし

友子:は?だから約束破るの?

友太郎:破るっていうか、ナシだろ、普通に

友子:え?何、普通につて?

友太郎:つうか、今、そんな話してる場合じゃないし

友子:いや、場合だよ。結婚してくれなきゃ、友くん先輩に殺されちゃうから

友太郎:へ?

友子:結婚してくれないなら、(携帯を出して)私、ここに先輩を呼ぶし、

友太郎:え、携帯

友子:私が先輩に「先輩のパンツとi-Podと猫太郎くんボコボコにしたのは友くんじゃないんだよ」って言って、誤解解かないと、絶対友くんのこと殺すと思う

友太郎:は…

友子:猫太郎くんというのは、先輩が可愛がってたアメショーです。アメリカンショートヘア。

友太郎:…マジかよ

友子:マジだよ

友太郎:……

友子:私、友くんが死んじゃったらいやだ…結婚しよう

友太郎:おかしいだろ!!

友子:なんで、約束じゃん?

友太郎:約束たって、そんなん冗談みたいなだろ

友子:あ、私、絶対約束やぶらない人なので。約束破るとか絶対しないって子供の時に決めて、そこからずっと約束を破っていないので

友太郎:や、おかしくね?

友子:え、平気で約束やぶるとかする方がおかしいと思うよ?…あ、メール。(しばらく携帯をいじって、読み)先輩からだ…ええ!?

友太郎:なんだよ

友子:彼女さん捕まえたって、友くんの

友太郎:は?え、由美子!?

友子:うん、彼女の命がおしかったら、今すぐ友子を解放して、おとなしく事務所まで来い、お前と交換で解放する…

友太郎:そんな、由美子

友子:どうしよう、私達のせいで由美子さんが大変な目に!

友太郎:達って言うなよ!

友子:連帯責任なので

友太郎:つうか、携帯、なんで持ってんだよ

友子:だめ?

友太郎:だってさっき、基地局で探知されるから捨てろって。海に捨てて！つつって
友子:ああ？「海に捨てて」って、ラピュタじゃん(笑)
友太郎:なんだよそれ
友子:だから、「海に、捨ててっ(「天空の城ラピュタ」の名シーンの物真似だが別に似ていない)」
友太郎:そいうか、じゃなくて携帯！今すぐ先輩かけろよ！
友子:なんで？
友太郎:だから、ベンツとか俺じゃないって誤解解いて、今すぐ由美子解放しろって
友子:ごめん、無理
友太郎:なんでだよ
友子:だって、そんなことしたら、苦勞が水の泡じゃん
友太郎:は？
友子:私、友太郎くんに約束守らせようと思って、わざわざベンツとか猫太郎くんとかぶっ壊したんだよ？
友太郎:は？え！？あれ、お前やったの？
友子:うん、もう超大変だった、手むっちゃ痛いし
友太郎:じゃ、電話で助けて一って、暴力が得意な友達が暴れてる一って
友子:なに暴力が得意な友達って(笑)
友太郎:お前言ったんじゃない！
友子:そんな雑な嘘にだまされる方が悪い
友太郎:なんなんだよ…？何がしたいんだよお前
友子:だから、結婚。約束守らせようと思って、すごい考えたんだから。デスノートとか読んで、練習して、「ニヤリ、計算通り」みたいに
友太郎:え？なに、友子お前、そんなに俺のことが好きなの？
友子:いや、好きっていうか、私は約束したことは守りたいってだけで…
友太郎:や、はっきりしろよ、おかしいだろ、ここまでしといて「約束だから」とか、ねえだろ？
友子:うーん…
友太郎:はっきりしろよ、お前、俺のことどう思ってたんだよ！
友子:… 友達以上、恋人……以下
友太郎:や、「以下」ってなんだよ、どっちだよ？(「以下」って恋人も含まれちゃってんじゃない)
友子:(↑の()内を遮って)だったら…友君にとって私は何？
友太郎:え？
友子:何なの？私は？
友太郎:え、その、ば、だからあれだよ！
友子:なに？
友太郎:だから、友達以上…
友子:男でしょ、ちゃんと言って、
友太郎:だから、世界で一番…大事なやつだよ
友子:……重いなあ
友太郎:じゃあ、そんな奴に命かけさせんなよ！
友子:かけてよ、命の一つや二つ
友太郎:お前が先輩を選んだんだろ！

友子:だって、…かつこいいから！

友太郎:じゃあ、結婚できねーだろ、俺と！

友子:できないって思ったらそこで負けだよ！不可能を可能に変えて行こう！

友太郎:だったら先輩と別れるよ

友子:じゃあ、友君も由美子さんと別れるの？

友太郎:別れるよ！

友子:え…

友太郎:お前がホントに俺と結婚する気があるなら、俺由美子と別れる

友子:…友太郎君…ひどい！

友太郎:え？

友子:由美子さんが可哀想だよ！

友太郎:は？

友子:他に好きな人ができたくらいで別れるなんて、薄情だよ！私だったらそんなひどいことできない。

友太郎:いや、それ別れない方がひどいんじゃない…

友子:この薄情者！薄情！

友太郎:…もういいわ、馬鹿らしい。お前、先輩とケンカした時だけ俺のこと呼んでな。で、のこのこ俺も行ってな。尻尾振って。彼女いんのにな。

友子:別にいいでしょ。私達何もしてないんだから。

友太郎:…したくなるだろ

友子:え？(恥ずかしそうに自分の体を抱く)

友太郎:違う。もういいから、早く由美子助けねーと。

友子:うん。じゃあ、結婚しよう

友太郎:まだ言うのかよ？

友子:うん。ほら、誓いの口づけ。(目を閉じて顔を突き出し、キスを待つしぐさ)

友太郎:馬鹿、彼女捕まってるのにそんな不謹慎なことできるか！

友子:え、なんで？これから私達、もっと不謹慎なことするのに

友太郎:は？

友子:だって、結婚だよ？結婚って言ったらほら、子を作らないと

友太郎:はあ！？

友子:エスイーエックス？

友太郎:おま！？

友子:「したくなるだろ？」って言ったじゃん

友太郎:馬鹿か…何考えてんだよ(後ろを向いて座る)

友子:由美子さん、殺されちゃうよ

友太郎:な、

友子:由美子さんのことが大事だったら、ほら

友太郎:俺が大事なのはお前なんだよ

友子:(背中から抱きつきながら)だったら、いいじゃん。一石二鳥エスイーエックス。プラトニック・エスイーエックス

友太郎:プラトニックって…

友子:プラトニック・オーラルセックス。あ、セックスって言っちゃった

友太郎:それ、絶対プラトニックじゃねえって

友子:ならプラトニック抜きで。プラトニック抜きのエスイーエックスで

友太郎:できるか、そんなこと

友子:できるよ、やれば

見つめあう二人

友子:というわけで…、やってみようーオー！！(友太郎に抱きつく)

友太郎:(すぐに友子を弾き飛ばして、落ちていたバットを拾う)付き合いきれねーよっ

友子:え？

友太郎:自力で突破するわ

友子:や、無理だって。向こうプロだよ？

友太郎:いや、平気。ほら(携帯を出す)

友子:あ、携帯？って、あれ、海に捨てたんじゃ…？

友太郎:ラピュタじゃねんだから(笑)

友子:え？

友太郎:さっきのお前の話さ、全部録音してもらったから(携帯に)

友子:ええ！？

友太郎:先輩、これ聞いたらどうなっかなー

友子:あつ、ちょ、待って。私殺される！(携帯を取ろうとする)

友太郎:(取ろうとする友子をバットでいなしながら)だめだって。全部これ、計画通りだから。「ニヤリ、計算どおり」って。俺もデスノートとか読んでっから

友子:ちょっと、やめてよ、先輩絶対許してくれないから、ずるい、卑怯者！

友太郎:どっちがだよ。もっと言えばさ、あれ、約束？高2の時の、腰洗い槽とこの、あれも全然覚えてたから。

友子:え？

友太郎:忘れるわけないだろ。俺、約束したその日に10年カレンダー買ってメモしたから、今日のとこに。「友子と結婚」って。なのにさ…

友子:友太郎くん…

友太郎:(携帯を見せて)…許してやっからさ、先輩と別れるよ

友子:…それは絶対無理

友太郎:別れるよ、普通、彼氏ヤクザになったら

友子:だって私、約束したから

友太郎:約束？

友子:そう。先輩、付き合い始めるとき「一生一緒にいてくれや」って言って、それで私、「いいよ」って

友太郎:一生一緒にいてくれや？

友子:うん、なんか、その時だけ。かつこよかったんだよ、先輩。一生一緒にいてくれや、みてくれや才能も全部含めて、愛を持って俺を見てくれや、、って、あ(照)、しかもなんか今のを歌？なんかラブみたいな口調で

友太郎:いや、それ三木道三じゃん

友子:え、力道山？

友太郎:三木道三、ほらいたじゃん昔、♪一生一緒にいて暮れや、みてくれや才能も…

友子:あ、あ、すごい、それあの時の先輩と同じ
友太郎:だから、あるんだって、そういう歌が
友子:え?知らない
友太郎:歌、CD。流行ったんだって昔
友子:あ、じゃあカバーだ、先輩、三木道三のカバーで告ってくれたんだ
友太郎:カバーで告るってどんなだよ
友子:それでも約束は約束だから。私、約束破らない人だから
友太郎:そっか。でもさ、これ聞いたら。先輩が約束守ってくれないんじゃない?
友子:……わかった。じゃあ友くん、ちょっとだけ目つぶって
友太郎:え?
友子:いいから
友太郎:は、なんで?
友子:いいから!
友太郎:ああ(目を閉じる)
友子:(その隙に携帯を奪って折る)
友太郎:ああああ!しまった!
友子:アハハ、友くんのそういう簡単に言うこと聞いてくれるところ…大好き
友太郎:くそ、今までの苦勞が…(崩れ落ちる)
友子:(少し笑ってから)ほら、じゃあしよう(ジャージを脱ぎ始める)
友太郎:……。

友子がジャージを脱ぎ、スクール水着姿になる

友子:ほら、友太郎くん、早く。こんなとこ先輩にみつかったら、問答無用だって、きっと。
友太郎:…戦うわ(バットを見せて)
友子:私、友くんが死んじゃったらいやだよ
友太郎:だから、俺の方がやだよ、でも行くわ
友子:え?待って、しないの?
友太郎:由美子助けに行かないと
友子:ちよ、待ってよ、私友くんが死んじゃったらいやなんだって!
友太郎:いいよ!俺、お前のためなら死んでもいいって思ってたから!
友子:…友太郎くん。…私も。私も、私のためなら誰かが死んでもいいって思ってた。
友太郎:気が合うな、俺達

友太郎、行こうとする

友子:あつ、ちよ、待って、違う!(追いかけて抱きつきながら)
友太郎:何が

友子:違うの、本当は、「死なないよ」って言って欲しかった。「俺は絶対死なないよ」とか「俺は永遠に死なないよ」とか「死んでも死に切れないよ」とか言って欲しかった！

友太郎:いや、おかしいからそれ

友子:「じゃあ死んでも帰ってくるよ」とか

友太郎:なにそれ、お盆とかに？

友子:お盆とかに

友太郎:なんだそれ

友子:お願い、約束して。「絶対死なない」って、「必ず帰ってくる」って

友太郎:…いいよ

友太郎、その場を立ち去る

呆然と見送る友子

だったのだが、しばらくしてすぐに友太郎が帰ってくる

友太郎:あのさ、もしさ、もし、俺がこれで(バットで)先輩やっつけてさ、お前のところに生きて帰って来れたらさ、俺のこと、友達以上じゃなくて、恋人、以上ってことにしてもらえるかな？

友子:友太郎くん…

♪いーつまでもー、絶えるーことなく～とーも達で～いよお (♪今日の日はさようなら」のメロディで)

友太郎:なんだよそれ

友子:♪さよーおーなーらー(←♪ま～た～会う～日まで～の部分のメロディで)

友太郎:ざっけんなよ…

暗転

了